

## 個人情報詐欺

### 話題の漏えい事件に便乗

(2014年9月2日掲載原稿)

個人情報を利用したサービスがさまざまな分野で提供されるようになりました。半面、個人情報の漏えいが問題となっています。記憶に新しいのはベネッセコーポレーションの顧客情報流出事件。このような話題になった漏えい事件に便乗し、不審な勧誘などの詐欺的なトラブルが発生する恐れがあります。

事例として「公的機関を名乗った者から『あなたの個人情報が漏れているので、削除してあげます』との電話があった」、あるいは「『あなたのせいで個人情報が漏れた。このままだと訴訟になって拘束される』と言われ、高額な金を払ってしまった」というのがあります。

そもそも公的機関が「個人情報を削除してあげる」などと電話をすることは絶対にありません。「個人情報の削除」をもちかけてくる電話は詐欺です。相手にせず、すぐに電話を切ってください。

また、個人情報が漏れて被害が発生することよりも提供した情報が悪用され、何らかの被害につながることが多いと考えられます。

自分の個人情報を守るために、情報を提供する際は、本当に提供する必要があるのかをよく考え、むやみに提供しないことが大切です。利用目的をしっかりと確認しておくことも必要。自分の情報は自分で守るという意識を持ちましょう。

トラブルに遭っている人の多くが高齢者です。日頃から家族や身近な人が見守り、少しでも疑問や不安を感じたら、消費生活センターなどに相談しましょう。一度お金を払ってしまうと、取り戻すことは極めて困難です。お金を払う前に相談しましょう。